

「出張！スポーツ出前授業」 レポート（令和8年度 前期③）



今回は、若松小学校の6年生でハンドボールの出前授業を行いました。

選手から「今日は挑戦することを意識して活動しよう！」と声をかけてもらい、授業がスタートしました。ドリブルをしながらリレーをしたり、パス練習をしたりして、楽しんでいました。その後、シュート方法を教えてもらい、ゴールキーパーをつけてシュート練習をするなど、少しずつ上手になっていきました。

ゲームでは、チームごとに作戦を考え、パスをつないでシュートが入ると、ガッツポーズやハイタッチをする場面も増えました。選手との対戦では、大きな応援の声もあり、初めて取り組んだハンドボールとは思えないほど、上手になっていました。

ゲーム後には、「友だちのゴールを一緒に喜んだ。」「時間が経つのが早く感じた。」「シュートをしたり、キーパーで止めたりできて嬉しかった。」など感想を発表していて、ハンドボールを体感でき、とても充実した活動になりました。保護者の方もあたたかく応援していただき、ありがとうございました。

実施日	令和8年9月29日（火）5・6限目
実施校	若松小学校 6年生 1クラス
競技	ハンドボール
場所	若松小学校 体育館
講師	三重花菖蒲バイオレット
内容	パス、シュート、ミニゲームなど



今年度前期は、バスケットボール・サッカー・ハンドボール・馬術・野球・ホッケーの6種目で実施します。出前授業の講師は、鈴鹿市スポーツ協会会員の競技団体及び、クラブチームにお願いしています。これからも活動が楽しみです。

《主催》鈴鹿市文化スポーツ部スポーツ課

《主管》特定非営利活動法人鈴鹿市スポーツ協会